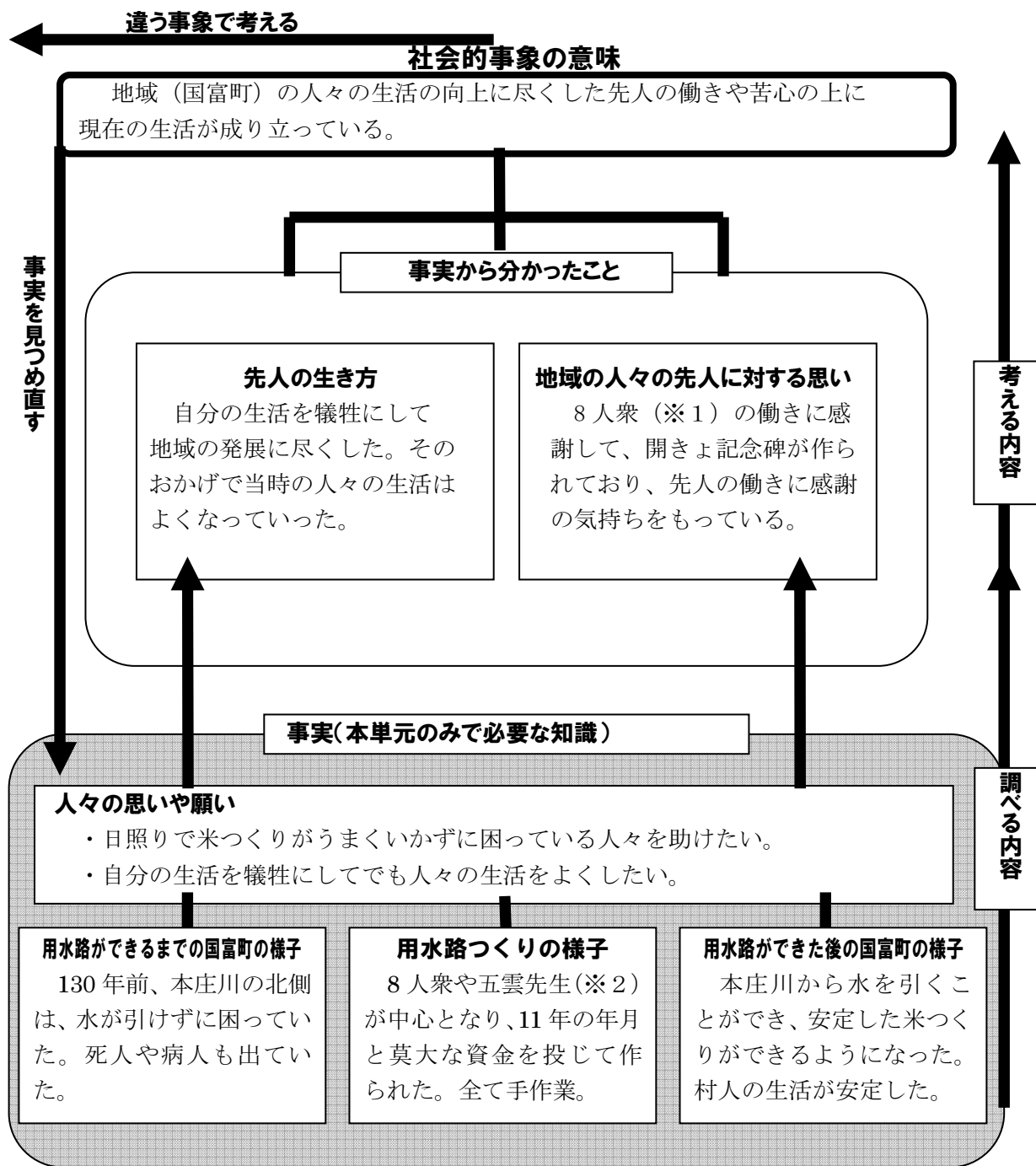


- 1 大単元名 きょうどにつたわるねがい  
小単元名 水田を走る用水

2 教材分析図



※1、2 8人衆や五雲先生

8人衆とは、本庄南用水路を作ろうと立ち上がった人々のうち、最後までその信念を貫いた人々の総称。井上亀太郎を中心に、巢山与三郎、長友精治郎、岩切為助、岩切栄之助、巢山徳次、吉野正三郎、宮永八百治の8人。

五雲先生とは、国富町出身の儒学者高妻秀遠。8人衆の働きを様々な面から支え、励ました人物である。五雲先生の人柄を後世に伝えるため、「筆塚」が建てられている。

3 目標

地域の人々の生活に尽くした先人に関心を持ち、その働きや苦心について、自分の生活とのかかわりから考えることができる。

4 評価規準とその活用

評価規準	十分満足できると予想される状況	努力を要する状況への手立て
<p>関心・意欲・態度</p> <p>ア 先人の働きに興味を持ち、見学したことや資料を生かしてその苦労や工夫、願いを進んで調べることができる。</p> <p>イ 先人の働きが地域社会の生活に刻まれていることに誇りと愛情をもち、これからの地域の発展を願うことができる。</p>	<p>◎ 8人衆の働きに興味をもち、見学したことや資料を生かしてその苦心や工夫、願いを進んで調べようとしている。</p> <p>◎ 8人衆の働きが今でも地域社会の生活に役立っていることに誇りと愛情をもち、これからの地域の発展を願う姿が見られる。</p>	<p>⇒「8人衆は、いつの時代の人か、どこの人か、どんなことをした人か調べてみよう」と投げかける。</p> <p>⇒開渠記念碑や今も役立っている用水路を取り上げ、後世の人々が8人衆をどのように思っているかを考えさせる。</p>
<p>思考・判断</p> <p>ア 先人が、用水路をなぜ、どのように引いたのかについて、見通しをもって追究することができる。</p> <p>イ 先人の働きが、地域の人々に生活の向上をもたらしたことを判断することができる。</p>	<p>◎ 8人衆が、用水をなぜ、どのように引いたのかについて見通しをもって追究している。</p> <p>◎ 8人衆のつくった用水路が地域の人々に生活の向上をもたらしたことを資料をもとに調べることができる。</p>	<p>⇒用水路を作るのになぜ11年もかかったのか予想させ、調べさせる。その際、何で調べたらよいか考えさせる。</p> <p>⇒用水路完成前と完成後の違いを、米の生産量の違いや昔と今の水田の様子を比較したりして具体的に分からせる。</p>
<p>技能・表現</p> <p>ア 先人の働きを、郷土資料館などを見学したり、学芸員や地域の古老などから話を聞いたりして具体的に調べることができる。</p> <p>イ 調べて分かったことを、年表など分かりやすく表現することができる。</p>	<p>◎ 8人衆たちの苦心、工夫を郷土資料館などを見学したり、学芸員や地域のお年寄りなどから話を聞いたりして具体的に調べている。</p> <p>◎ 8人衆たちの用水路づくりの工夫などを、年表やかるとなどに分かりやすく表現している。</p>	<p>⇒事前に聞きたいことをメモさせ、友だちとグループをつくり、調べに行かせる。</p> <p>⇒表現方法をいくつか提示し、自分で選択させることで意欲的にまとめさせる。</p>
<p>知識・理解</p> <p>ア 先人が、用水路をなぜ、どのように引いたのか、それにはどのような苦心、努力、工夫があったかが理解できる。</p> <p>イ 先人の働きが、地域の発展につながったことを具体的にとらえることができる。</p>	<p>◎ 8人衆たちが用水路をなぜ、どのように引いたのか、それにはどのような苦心、努力、工夫があったのか理解している。</p> <p>◎ 8人衆たちの働きが地域の発展につながったことを現在も一部使われている用水路や田の広がりなどの事実を通して具体的にとらえている。</p>	<p>⇒インタビューカードや、まとめた年表などを読み返させる。</p> <p>⇒自分が地域の人々の立場に立って8人衆などに手紙を書く活動を通して、地域の人々の気持ちをとらえさせる。</p>

5 指導計画（9時間）

	学習活動及び学習内容	意識の流れ	教師の支援	評価（方法）【観点】				
つかむ	<p>1 本庄南用水路の写真を見て、気付いたことや疑問に思ったことから学習課題を設定する。</p> <p>2 学級の学習問題を設定する。</p> <p>本庄南用水路はだれが、どんな思いをもつてどのように作られたのだろう。</p>	<p>なんて長い用水路なんだらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・だれが作ったのかな。</li> <li>・何のために作ったのかな。</li> <li>・いつごろ作られたのかな。</li> <li>・簡単に作られたのかな。</li> </ul>	<p>○ 今でも実際に使われている用水路の写真を提示することで、児童の追究意欲を引き出していく。</p>	<p>○ 用水路の写真に興味を持ち、学習問題を作り出すことができる。（観察・ワークシート）</p> <p>【関心・意欲・態度】 【思考・判断】</p>				
見通す	<p>3 学習問題にそって学習計画を立てる。</p>	<p>調べていく見通しをもとう。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">調べる内容</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">調べる方法</td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・だれが作ったのだろう。</li> <li>・どうやって用水路を作ったのだろう。</li> <li>・用水路ができてくらしはどうなったのだろう。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書、図書資料</li> <li>・インターネット</li> <li>・郷土資料館の見学</li> <li>・地域の方の話を聞く</li> </ul> </td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表現する方法</p> <p>絵かるた、絵巻物 紙芝居、劇など</p>	調べる内容	調べる方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・だれが作ったのだろう。</li> <li>・どうやって用水路を作ったのだろう。</li> <li>・用水路ができてくらしはどうなったのだろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書、図書資料</li> <li>・インターネット</li> <li>・郷土資料館の見学</li> <li>・地域の方の話を聞く</li> </ul>	<p>○ 学習問題の見通しをもたせ、学習の計画を立てさせることで、解決への見通しをもたせる。</p> <p>○ 児童の調べる活動に必要な資料を把握する。</p> <p>○ 地域の人々に直接聞いたり、写真やVTRを視聴するような活動を積極的に取り入れるように配慮する。</p> <p>○ 表現の方法は児童自身に選択させ、同じ表現方法を選んだ児童とグループを組ませ、助け合いながら活動するよう声かけを行う。</p>	<p>○ 調べることやその方法について見通しをもっている。（観察・ワークシート）</p> <p>【思考・判断】</p>
調べる内容	調べる方法							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・だれが作ったのだろう。</li> <li>・どうやって用水路を作ったのだろう。</li> <li>・用水路ができてくらしはどうなったのだろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書、図書資料</li> <li>・インターネット</li> <li>・郷土資料館の見学</li> <li>・地域の方の話を聞く</li> </ul>							

調べる	<p>4 学習問題にそって追究し、調べて分かったことを自分が選んだ方法でまとめる。</p> <p>○ 本庄南用水路ができる前の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水が引けず、井戸からくみ上げていた。</li> <li>・農民の生活の向上を願った人々がいた。</li> <li>・日照りが続くと稲作りができなくなった。</li> </ul> <p>○ 本庄南用水路作りの様子</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8人衆と五雲先生が作った。</li> <li>・11年の長い年月と莫大な資金が必要であった。</li> <li>・全て手作業で進められた。</li> <li>・「もっこ」などの道具も利用された。</li> </ul> <p>○ 用水路完成後の村人の暮らし</p>	<p>どうして本庄南用水路を作ることになったのかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日照りで困っている村人がいたんだな。</li> <li>・村人を助けるために始まったんだ。</li> <li>・いついだけがそんなことを考えたのかな。</li> </ul> <p>本庄南用水路はどのように作られたのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな用水路なんだ。</li> <li>・長い年月とたくさんのお金が必要だったんだ。</li> <li>・人の手だけで作られたんだね。</li> <li>・用水路のおかげで村人の生活はどうなっていったのだろう。</li> </ul> <p>用水路ができた後、村人の生活はどうなったのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日照りに苦しまなくなったんだ。</li> <li>・8人衆に感謝して開きよ記念碑が作られたんだね。</li> <li>・死人や病人も出なくなったんだね。</li> <li>・最後まで作り上げた8人衆はすごいね。</li> <li>・人のために自分の生活を犠牲にするなんてすごいね。自分にはできないな。</li> </ul>	<p>○ 調べることが視点からずれないように、一人一人の学習の様子を把握し、支援を行う。</p> <p>○ 調べる活動が進まない子どもには、その原因を把握し、適切な支援を行う。</p> <p>○ 学習問題を解決していくために、3つの内容を1つずつ解決するようにし、全員が具体的な事実をつかむ中で、そのときの思いや願いに気付くようにさせる。その際、一人一人が確実に調べることができるようにし、子どもの実態に即した資料を精選して提示する。</p> <p>○ 具体的な事実を内容ごとにノートにまとめていくようにし、調べたことが順番に整理できるようにさせる。</p> <p>○ 先人の思いや願いを振り返らせるようにすることで、工夫や努力、地域の生活が向上したことに気付かせる。</p>	<p>○ 自分なりの方法で視点にそって調べている。(観察・ワークシート)</p> <p>【技能・表現】</p> <p>○ 自分なりの方法で分かりやすくまとめ、表現している。(観察・表現物)</p> <p>【技能・表現】</p> <p>○ 具体的な事実を学習プリントやノートにまとめている。(観察・ノート)</p> <p>【技能・表現】</p> <p>○ 用水路ができて、地域の生活が向上していることに気付いている。(ノート)</p> <p>【知識・理解】</p>
-----	---	--	--	---

<p>ま と め る</p>	<p>4 調べて分かったことについて発表し、話し合う。</p> <p>○ 学習問題の答え</p> <p>本庄南用水路は、米づくりに苦勞している村人を救いたいと願う 8 人衆や五雲先生の苦勞や努力によって作られた。その作業は全て手作業であり、様々な工夫がなされていた。今でもその用水路は利用されており、国富の人々は今でも 8 人衆に感謝している。</p>	<p>自分なりの方法で、調べたことを発表して話し合おう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ みんなと同じところや違うところはどこかな。</li> <li>・ 本庄南用水路ができるまでには多くの人々が村人のくらしをよくしたいという思いや願いをもってかかわっていたんだ。</li> </ul> <p><b>社会的事象の意味</b> 地域をよりよくしようという先人の働きにより、地域の人々のくらしが向上し、現在の生活につながっているということ。</p>	<p>○ 調べたことを自分なりの方法で表現し、話し合う場を設定することで、社会的事象に対する考えが深まるようにする。</p> <p>○ それぞれの発表から分かったことをまとめ、自分の生活と先人たちの苦心や工夫とのかかわりから、社会的事象の意味に気付いていくようにする。</p>	<p>○ 自分と友達の考えを比べ、考えが深まっている。(ワークシート)</p> <p><b>【思考・判断】</b></p> <p>○ 社会的事象の意味に気付いている。(ワークシート)</p> <p><b>【思考・判断、知識・理解】</b></p>
<p>ひ ろ げ る</p>	<p>5 宮崎県のいろいろな地域に見られる昔の開発を調べる。</p>	<p>国富町以外の地域にも本庄南用水路のようなものを作った人はいたのかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他の地域のことも調べてみたいな。</li> <li>・ 人々の苦心や工夫、思いや願いは他の地域でも同じなんだな。</li> <li>・ 昔の人の思いや願いを大切にしたいね。</li> <li>・ 自分たちにも何かできることはないかな。</li> </ul>	<p>○ 教科書などの図書資料を参考にしながら、他の地域の開発についても軽くふれ、社会的事象の意味を広げられるようにする。</p>	<p>○ 他の地域の開発の様子に関心を持って調べている。(観察・ワークシート)</p> <p><b>【関心・意欲・態度】</b></p> <p>○ 社会的事象の意味を他の事象に当てはめて考えることができている。(観察・ワークシート)</p> <p><b>【思考・判断】</b></p>

## 5 本時の目標

- 田とその横を流れる用水路の写真を見て気付いたことを話し合うことによって、地域の発展を願い、用水路建設に携わった人々の思いや願いに関心を高め、学習問題をつくることができる。

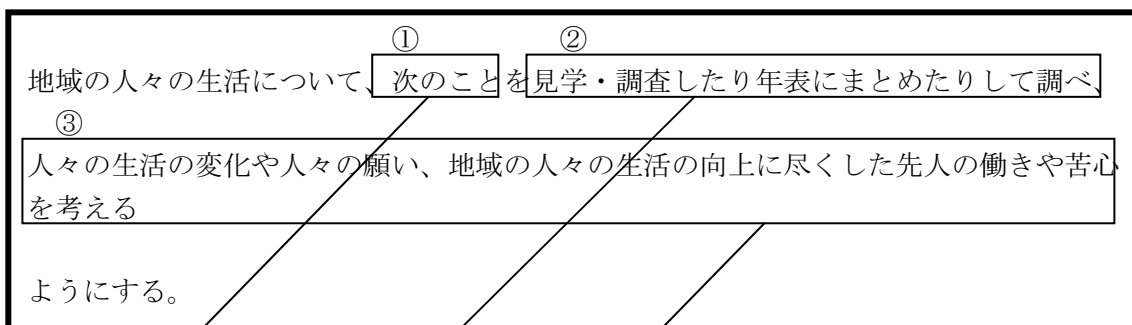
6 指導過程

学 習 内 容 及 び 学 習 活 動	教 師 の 支 援	評 価 ( 方 法 ) 【 観 点 】
<p>1 地図や写真を見て、本時の学習について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事象との出あい</li> <li>○ 本時のめあて</li> </ul> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>写真を見て気付いたことや疑問に思ったことから学習問題をつくらう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地図や写真を提示することで、本単元の学習への興味・関心を高めていく。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>地図・写真提示の流れ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国富町の地図を提示し、校区の位置と本庄川の位置を確認する。</li> <li>② 用水路の写真（ア）を提示し、用水路の役割を確認する。その後、アの写真が森永地区で見つけたものであることを告げ、地図で森永地区の位置を確認する。</li> <li>③ 森永地区から犬熊地区まで続く用水路の写真を地図と対応させながら順番に提示する。</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 用水路の写真に興味・関心もっている。 （観察） 【関心・意欲・態度】</li> </ul>
<p>2 写真を見て驚いたことや疑問に思ったことを発表する。</p> <div style="border: 1px dotted black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>児童に気付かせたいこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 用水路が長く続いていること。</li> <li>・ 用水路のまわりには今でも田畑が広がっていること。</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 写真に写っていたものが、「本庄南用水路」と呼ばれていることを、写真をもとに確認する。</li> <li>○ 驚いたことや疑問に思ったことをノートに書かせる。（一人で）</li> <li>○ 机間指導を行い、児童の気付きを把握する。</li> <li>○ 全体での発表を取り入れることで、一人で学習問題を設定するときの参考にさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分の学習問題を設定できる。 【思考・判断】</li> </ul>
<p>3 一人一人に学習問題を設定させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分の疑問を「問題カード」に書かせる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>児童が設定すると予想される学習問題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誰が作ったのだろう。</li> <li>・ いっごろ作られたのだろう。</li> <li>・ なぜ作られたのだろう。</li> <li>・ どうやって作ったのだろう。</li> </ul> </div>	
<p>5 学級の学習問題を設定する。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>本庄南用水路はだれが、どんな思いをもってどのように作られたのだろう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 一人一人の学習問題をまとめる形で学級の学習問題を設定する。</li> </ul>	
<p>6 本時の学習を振り返り、次時への見通しをもつ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 次時には自分の予想や考えに基づき、学習計画を立てていくことを伝える。</li> </ul>	

## 第4学年部会 授業研究会資料「ちいきにつたわるねがい」

(授業の前に) 学習指導要領解説社会科編より

内容 (5)



### ① 調べる内容

- ア 古くから残る暮らしに関わる道具、それらを使っていたころの暮らしの様子
- イ 地域に残る文化財や年中行事
- ウ 地域の発展に尽くした先人の具体的事例

### ② 調べる方法

- ・ 博物館や郷土資料館などを見学したり、古くからの道具などを観察・調査したりする。
- ・ 年表を活用したり年表にまとめたりする。⇒時間の経緯にそって移り変わりの様子を整理し、今昔の違いや変化を捉える上で有効な活動。

### ③ 考えること

- ・ 「人々の生活の変化」を考える  
地域の人々の生活が変わってきたことや、過去の生活における人々の生活の知恵を考えること。
- ・ 「人々の願い」を考える  
文化財や年中行事には、地域の発展やまとまりなどへの人々の願いがこめられていることを考え、人々の生き方に触れるようにすること。
- ・ 「地域の人々の生活の向上に尽くした先人の働きや苦心」を考える  
地域の開発、教育、文化、産業などの発展に尽くした先人を取り上げ、それらの先人の働きや苦心が地域の人々の生活の向上に大きな影響を及ぼしたことを具体的に考えること。

## 協議の視点

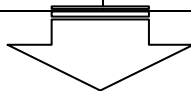
子どもの興味・関心、学習意欲を高めるための資料提示や発問の工夫

第4学年では、第3学年での学習を受けて地域学習に取り組むこととなる。特に本單元においては、地域の発展に尽くした人々が学習の対象となるため、児童の関心を、地域に残る文化財などにむけていく必要がある。そのためには、教師が自ら児童とともに追究したい社会的事象に足を運び、驚きをもって提示することが大切であると考え。本模擬授業においては、「本庄南用水路」という社会的事象を教科書の資料をもとにたどり、写真という形で地図と対応させながら提示し、児童の「すごいな」という素直な感想から、「だれが作ったのかな」「なぜ作ったのかな」「どうやって作ったのかな」といった切実な問題意識につなげることとした。そこで、以下のような流れで地図や写真を提示し、発問を関連させたいと考えた。

### 模擬授業の力点

#### 導入での資料の提示の流れと発問の関連

資料	発問	予想される児童の反応	留意点
1 国富町の地図	○ どの地図ですか。 ○ みなさんの校区はどこにありますか。  ○ この川の名前を覚えていますか。	・ 国富町です。 ・ どこだったっけ？ ・ 宮崎市に近いところだったね。 ・ 本庄川です。	・ 国富町の地図を提示し、本時学習に関連のある場所を確認させることで本時学習への関心を高める。
2 用水路の写真	○ ところでこれは何でしょう。 ○ どこで撮った写真でしょう。	・ 水が流れているね。 ・ 用水路だよ。 ・ 学校の近くだと思う。	・ 用水路の役割については、知っている児童もいると思われるが丁寧に説明する。
2 長く続く用水路の写真	○ 実はこれ(①)は森永地区で見つけた用水路です。同じものが○○地区でも見つかりましたよ。 (①の地図と対応させながら用水路の写真を見せる)	・ まだ続いているよ。 ・ すごく長いね。 ・ この水はどこから流れてきているのだろう。 ・ 石でできているね。 ・ だれが作ったのだろう。	・ 出発点の森永から犬熊までを地図上でたどらせ、とても長い用水路であることを確認する。 ・ 延々と続く用水路をつなげて見せることで、とても長いということへの児童の素直な感動を大切に学習問題につなげたい。



### 児童から引き出したい学習問題

